

資源ごみ分別の種類と注意事項

「分ければ資源、分けなければただのごみ」

① アルミ缶 コンテナ(大)	缶 アルミ		・ジュース、ビールなど 飲食用容器	・水洗いをし、水を切って出す ・識別マークを見てアルミ缶かスチール 缶かを確認する	⑪ 陶磁器類 コンテナ(小)	陶磁器類 	・陶器、磁器でできた食器、 花瓶、植木鉢 など	・コンテナに入らないものは、ハンマー で割る
② スチール缶 コンテナ(大)	缶 スチール		・ジュース、ビール、ミルク缶 などの飲食用容器	・さびなどで汚れたものは、その他金属へ ・缶はつぶさないで出す	⑫ 蛍光灯類 コンテナ(長) (小)	蛍光灯類 	・蛍光灯、電球、水銀体温計、 LED など	・割れないようにそのまま出す(分別場所 までは購入時のケースをお使いください)
③ その他金属 コンテナ(小)	金 その他		・スプレー缶、ガスボンベ、 油缶、針金、鍋、やかん、 包丁、お菓子の缶など	・中を空にする(缶類は水洗いをし、 水を切って出す) ・スプレー缶等は、必ず中のガスを抜く	⑬ 乾電池類 コンテナ(小)	乾電池類 	・乾電池、ボタン電池、 リチウム電池など	
④ 金属製の ふた コンテナ(小)	ふ 金属製の た		・缶、びん、その他金属に 付いている金属製のふた	・プラスチック製のふたはプラスチック 製容器包装へ	⑭ ペット ボトル ネットコンテナ	ペット 	・ジュース類、酒、しょうゆ などの入ったもの	・水洗いをし、水を切って出す ・キャップとラベルは、プラスチック製 容器包装へ
⑤ 林酒造の びん類 コンテナ(小)	び 林酒造の 類		・色に関係なく、ラベルに 林酒造と書かれたものすべて	・ふたをはずして、水洗いをし、水を 切って出す ・割れたびんは、ガラスへ入れる	⑮ 白色トレイ ネットコンテナ	ト 白 レ イ 色 	・両面ともに白色のトレイに 限る ・生鮮食品などの入ったもの	・水洗いをし、乾かして出す ・色物、柄物、カップ麺の容器はプラス チック製容器包装へ
⑥ 生きびん コンテナ(小)	生 き び ん		・1升びん(油びんは除く)、 ビールびんなど	・ふたをはずして、水洗いをし、水を 切って出す ・金属・プラスチック類のふた、口金を 取る	⑯ 新聞紙 コンテナ(大)	新 聞 紙 	・新聞紙、新聞の折り込み チラシ	・ひもで結んで出す ・雨天時は出さないでください ・コンテナ(大)の容器の半分程度を目 安に入れるようにしてください
⑦ 無色びん コンテナ(小)	無 色 び ん		・無色の飲食用びん、 酒、ジュース、ジャムのびん など	・ラベルは、無理にはがさなくてよい ・割れたびんは、ガラスへ入れる ・小さな破片は、ガラスへ入れる	⑰ 雑 誌 コンテナ(大)	雑 誌 	・雑誌、本、パンフレット、 カタログ	
⑧ 茶色びん コンテナ(小)	茶 色 び ん		・茶色の飲食用びん、 清涼飲料、栄養ドリンク など	・油の入っていたびんは、不用になった 布や紙などに油を吸わせ同色のびんへ 入れる	⑱ 段 ボ ー ル コンテナ(大)	段 ボ ー ル 	・段ボール	
⑨ その他 色びん コンテナ(小)	色 そ の 他 び ん		・⑤から⑧以外の飲食用びん、 ウイスキー、ワインなど		⑲ 古 布 コンテナ(大)	古 布 	・古着、下着、タオル、 タオルケット	
⑩ ガラス コンテナ(小)	ガ ラ ス		・飲食用以外のびん、ガラス 化粧びん、ガラス食器、 灰皿、板ガラスなど	・びんは、水洗いをし、水を切って出す ・コンテナに入らないものは、ハンマー で割る	⑳ ライ タ ー コンテナ(小)	ライ タ ー 	・ライター など	・ライター等は必ず資源ごみとして出す (燃えるごみとして出さない) ・ライター等の中身が残っている場合でも、 そのままの状態です

資源ごみ分別会場へ

☆毎月一回、決められた週の日曜日に出してください。

野外焼却(野焼き)はやめましょう。

野外焼却(野焼き)は法律によって禁止されています。

※悪臭や煙害の発生等により近隣の方から苦情が来るような場合は、中止していただくことがあります。